

高等部3年生・職業支援セミナーを実施しました

『岐阜障がい者就業・生活支援センター』は、通称「ナカポツ」と呼ばれ、一般企業に就職した人が 職場定着して働くことができるように、定期的に職場を訪問して、障がい者と企業の両方からの相談にのったり、就業に関わる住居や生活面の相談ができる機関であることが分かりました。地元を離れて就職する人も、管轄の『障がい者就業・生活支援センター』に相談できることが分かりました。



担当者からは、「働くためには趣味や楽しみも大切で、給料をもらったら自分へのご褒美として、プチ贅沢をしてください。」と助言をいただきました。